



1章 材料と加工法

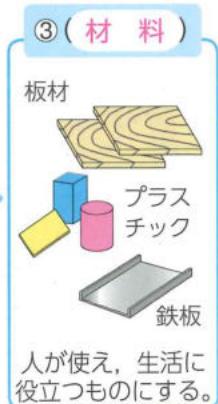
1 材料と加工に関する技術について知ろう

2 材料の特徴を知ろう

1 資源と材料

2 材料の加工

① 私たちは、自然界にある資源をどのように活用していますか。



④ 製 品



② 机の材料は、どのような理由で使われていますか。また、どんな加工がされていますか。

調べる

教科書の「調べてみよう」に対応し

部 品	使われている材料	使われている理由	加工のされ方
Ⓐ 天板	Ⓐ 木 材	・軽くて ^① 丈夫である。 ・見た目が ^② 美しいく見える。	・天板は、目的の形、大きさに ^⑦ 切断され、削られている。 ・脚やフックは、目的の形に ^⑧ 曲げられている。
Ⓑ フック, Ⓒ 脚、 取っ手	Ⓑ 金 属	・ ^③ かたくて丈夫である。 ・考へた形に ^④ 曲げられる。	・材料どうしは、 ^⑨ 接合され、離れない。
Ⓓ すべり 止め	Ⓓ プラスチック	・ ^⑤ 軽く丈夫である。 ・ ^⑥ やわらかく、傷を床面に付けにくい。	

③ 次の容器には、金属、プラスチック、ガラス、紙のどの材料がどんな理由で使われていますか。

① ペットボトル

② 牛乳パック

③ 瓶

④ 缶



(プラスチック)

(Ⓑ)

(紙)

(Ⓒ)

(ガラス)

(Ⓓ)

(金 属)

(Ⓕ)

使われる理由

⑦ 密閉度が高く、加工しやすい。熱を通しやすい。

⑧ 熱で消毒して使える。

⑨ リサイクルして紙にもどせる。

⑩ 軽くて割れにくい。

3 材料の特徴

1 木材、金属、プラスチックの特徴をまとめよう。

材料・ 椅子で の利用	木材	リビングで	金属	会議室で	プラスチック	プールで
見た目	(^① 木目)が美しい。		光沢がある。		いろいろな形や色など、種類が多い。	
触った 感触	はだか肌触りが良い。		触ると(^② カタ)く、冷たい。		かたいもの、やわらかいものがある。	
材質	均一でない。		(^③ 均一)である。		(^④ 均一)である。	
力を加え 曲げる	曲げやすい向きと曲げにくい向きがある。		力を加えると(^⑤ 曲がる)。		力を加えても、曲がらないものが多い。	
重さ	(^⑥ 軽い)。		(^⑦ 重い)。		軽い。	
削る	削り(^⑧ やすい)。		削りにくい。		やや削りにくい。	
たたく	たたいた部分がへこむ。		たたくと薄くなって、広がる。		たたくと(^⑨ 割れる)ものが多い。	
熱や電気 の伝わり	伝え(^⑩ にくい)。		伝え(^⑪ やすい)。		伝えにくい。	
水に 対して	水分で(^⑫ 変形)する。 腐ることもある。		(^⑬ さび)やすいものがある。		水分による変形はない。	

NOTE



技術のとびら 木材の特徴

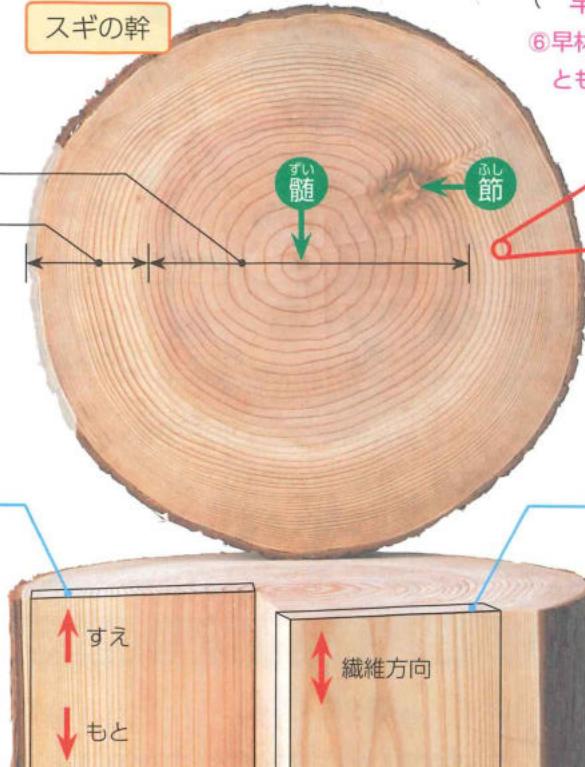
1 木材の一般的な特徴

- ① 木材の構造や各部分の名称を調べよう。

- ① 中心部分の材
(心材)
- ② 周辺部分の材
(辺材)
- ③ 中心から切り出した材
(まさ目)材



スギの幹



- ⑥ 春から夏に成長
(草材)
- ⑦ 夏から秋に成長
(晩材)
- ⑧ 早材は春材ともいう。
- ⑨ 晩材は夏材ともいいう。
- ⑩ 1年間に成長
(年輪)
- ⑪ 周辺から切り出した材
(板目)材



- ② 木材の乾燥したときの変形を図に描こう。

Ⓐ 板目材

・乾燥前

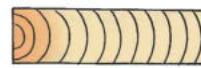


・乾燥後



Ⓑ まさ目材

・乾燥前



・乾燥後



- ③ ⒶとⒷの木材の纖維方向を図中に矢印(→)で描き、力に対して強いほうに○をつけよう。

Ⓐ



強さ



Ⓑ



強さ



- ④ いろいろな木材の種類や特徴、利用例をまとめよう。

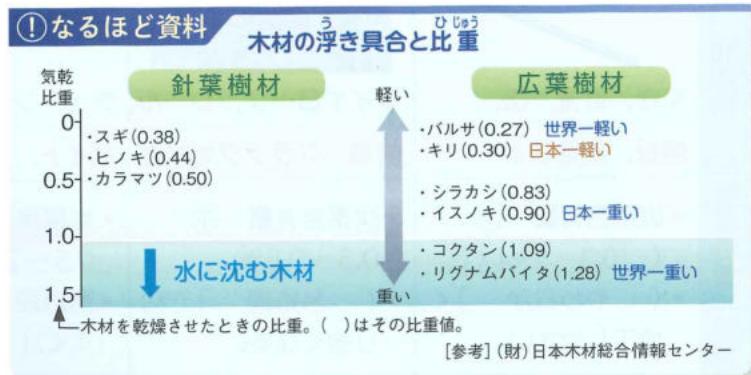
表面の色と木目	樹材名	主な特徴	主な用途	
スギ 	ヒノキ 	アカマツ 	(^① 針葉樹)材 (^② 木目)が通っている。 軽い木材が多い。	(^③ 建築)材、 家具材など。
カツラ 	キリ 	ケヤキ 	(^④ 広葉樹)材 軽くやわらかい材、重く、 かたい材などいろいろ。	(^⑤ 家具)材、 器具材など。

2 もくしつ 木質資源の有効利用

・木質材料とその利用例について調べよう。

木質 材料	(1)(合板)	(2)(集成材)	(3)(パーティクルボード)	(4)(ファイバーボード)
特徴	・単板(薄い板)を奇数枚、纖維方向を交互にして接着剤で貼り合わせたもの。	・木材を板材または小さな角材にして接着剤でつなぎ合わせたもの。	・木材の小片に接着剤を加えてプレスしたものの。厚く広い板ができる。	・繊維板ともいう。木材を纖維化して接着剤を加えて、成形したもの。
利用例	・卓球のラケットなどに利用。	・机やテーブルなどに利用。	・スピーカボックスなどに利用。	・自動車の内装部品などに利用。
写真				

NOTE





技術のとびら 金属の特徴

1 金属の一般的な特徴

- ① 力を加えたときの性質をまとめよう。

性質	(1)(彈性)	(2)(塑性)	(3)(延展性)	(4)(延性)
図				
特徴など	加えた力が小さいと、その力を除けば、元に(戻る)。	大きな力を加えると、力を除いても、元の形には(戻らない)。	たたくと、(広がり), 薄く変形する。	引っ張ると、(伸びて), 細長く変形する。

- ② 変形させたとき、加熱したとき、金属どうしを混ぜたときの性質をまとめよう。

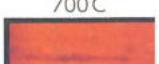
名称	(1)(加工硬化)	(2)(溶融性)	(3)(合金)	(4)(铸造)
方法	 曲げてもどす。 塑性による变形部分	 製鉄工場	 金属A 溶かして 合わせる 金属B 合金	 铸造工場
性質など	変形部分は、組織变化で(かた)くなる。塑性加工という。	加熱し、高温になると、金属は(溶ける)。	溶かして合わせると、元の金属とは違った(特徴)を持つ。	溶けた金属をつくりたい形の(型)に流し込んで固める。

2 鉄鋼材料

- ① 鉄鋼材料の種類と性質、用途についてまとめよう。

種類	(1)低炭素鋼	(2)中炭素鋼	(3)高炭素鋼	(4)鑄鉄
利用例	 くぎ, 針金, 缶, 薄板, 鉄骨など	 ワイヤロープ, レール, 歯車, クランク軸など	 チェーン, やすり, ドリル, バイト, ピアノ線など	 まんりき 万力, 風鈴, 鉄瓶,
炭素の量・性質	• 炭素含有量…少 (0.3)%以下。 • (やわらか)く、加工しやすい。	• 炭素含有量…中 0.3~0.5% • (熱処理)で粘り強くなる。	• 炭素含有量…多 0.5~2% • 熱処理ですり減りにくく、(かた)くなる。	• 炭素含有量…最多 (2)%以上。 • (溶け)やすく、かたくてもろい。

② 鋼の熱処理についてまとめよう。



熱処理	方 法	熱処理後の性質
(A) (焼き入れ)	① → ②	①鋼を加熱。 ②水や油で急冷。
(B) (焼き戻し)	③ → ④	③低い温度で再加熱。 ④空気中や油で冷やす。
(C) (焼きなまし)	① → ②	①鋼を加熱。 ②炉でゆっくり冷やす。

③ いろいろな金属材料についてまとめよう。

種類	(1) 亜鉛めっき 鋼板	(2) ステンレス鋼	(3) 黄銅 (真ちゅう)	(4) アルミニウムと その他合金
利用例	 ガードレール, 屋根, シャッターなど	 流し台, 食器, 浴槽, 洗濯機の洗濯槽など	 管楽器, 五円硬貨, ドアの取っ手など	 電車車輪, アルミはく, エンジンの部品など
性質と特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼板に(亜鉛)めっきをしたもの。 ・さび(にく)い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼とクロムなどの合金。 ・さび(にく)い。 ・加工(しにく)い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(銅)と亜鉛の合金。 ・加工(しやす)い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(軽)く, やわらかい。合金にして(耐食)性を増す。

NOTE



技術のとびら プラスチックの特徴

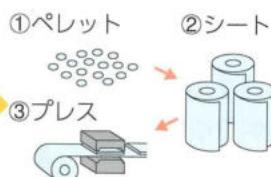
1 プラスチックの一般的な特徴

① プラスチックの原料や特徴についてまとめよう。

(1) 原料を掘り出して運ぶ。



(2) 石油から製品へ。



(3) 家庭や社会で利用



(耐久性)には優れるが、分解されにくく、(環境)を汚染する一因となる。

▲主な原料は(石油)。▲シートに熱を加えて形に。▲カラフルな製品

② プラスチックの種類や用途について、下の表にまとめよう。

分類	(1) (ポリエチレン(PE))	(2) ポリプロピレン(P)	(3) (ポリスチレン(PS))	(4) ポリ塩化ビニル
(A) 熱可塑性 プラスチック	[利用例] プランター、 ラップ、 袋など	[利用例] バケツ、 浴用製品 など	[利用例] CDケース、 カップ麺容器など	[利用例] 水道管、 雨どいなど
	軽く、やわらかい。 生産量が多い。	軽い。水や薬品、熱 に(強い)。	透明。成形しやすい。 発泡できる。	焼却時に(毒性)の ガスを出すものもある。
(B) 熱硬化性 プラスチック	(5) (アクリル(PMMA)樹脂)	(6) (ペット(PET)樹脂)	(7) ポリカーボネート(PC)	フェノール樹脂
	[利用例] 光ファイバ、 レンズ など	[利用例] ペットボトル容器 など	[利用例] CDやDVD の円盤 など	[利用例] 取っ手、 ソケット など
	透明度が高い。気候 変化や紫外線に強い。	光沢がある。軽くて強 く、容器などに向く。	透明。熱に(強い)。 電気絶縁性が高い。	熱に強い。電気 絶縁性が高い。

③ 新しい材料とその利用例について、下の表にまとめよう。

(1) (導電性ポリマー)	(2)生分解性 (プラスチック)	(3)ファイン (セラミックス)	(4)圧電 (セラミックス)	(5) (ネオジム磁石)
[利用例] タッチ パネル など	[利用例] ロールテープ、食器など	[利用例] 包丁、 人工 関節など	[利用例] 誘導灯型の発電床など	[利用例] モータ、ハードディスクなど
電気を通せるプラ スチック。	バクテリアで分解で きるプラスチック。	高機能を持つ新セ ラミックス。	変形で発電、電気で変 形するセラミックス。	超強力磁石。機器 の小型化に必要。



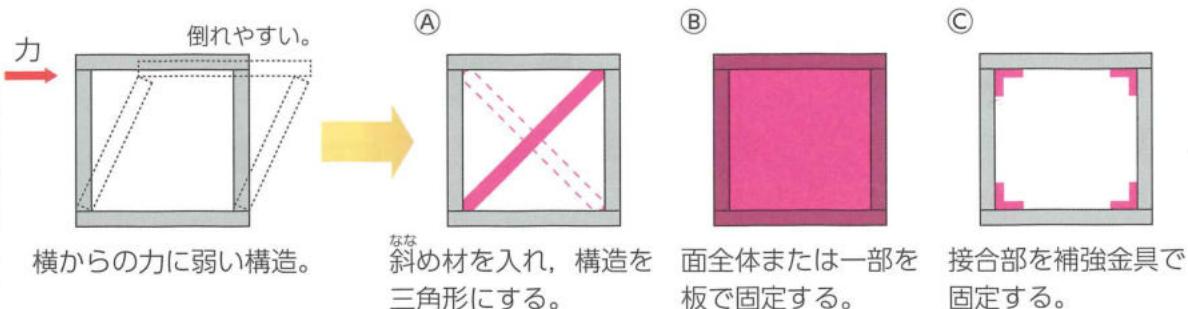
4 製作品を丈夫にする方法を知ろう



1 構造と部品を丈夫にする方法

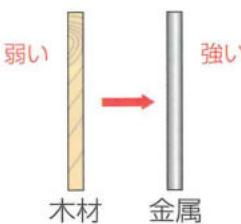
- ① 丈夫な構造にするにはどうすればよいか、補強する部材をⒶ～Ⓒの図の中に書き入れよう。

教科書の「やってみよう」に対応した問題です。

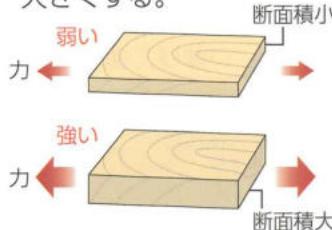


2 部品を丈夫にする方法についてまとめよう。

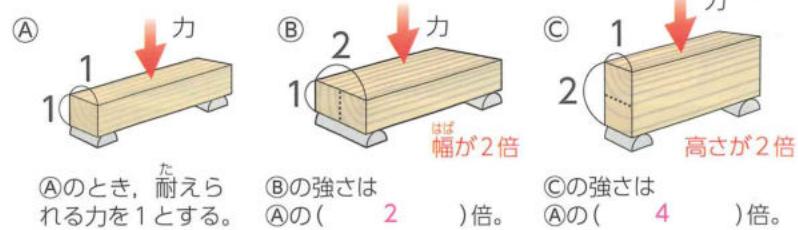
- (1) (強い) 材料を選ぶ。



- (2) 材料の(断面積)を大きくする。



- (3) 材料の使い方を工夫する。

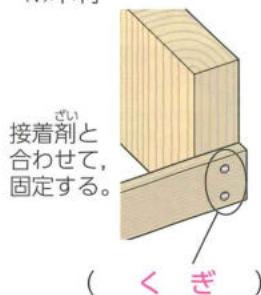


- (4) 材料の(断面)の形を工夫する。

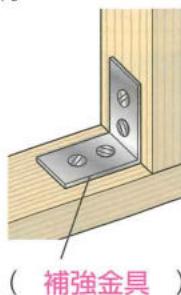


3 接合部を固定する方法についてまとめよう。

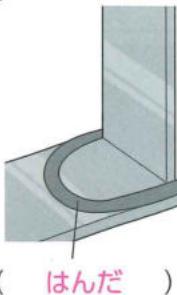
- (1) 木材



- (2) 木材



- (3) 金属



- (4) プラスチック

